

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | |
|---------------------------------------|
| I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 宮城県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	南三陸町立志津川小学校全校児童 204名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (学級活動) ② 行事名 () ③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 () ② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンドン五輪銀メダリストの千田健太さんの講演を通して、児童の東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高める。 ・オリンピックやパラリンピックの種目に興味をもち、種目や選手について進んで調べようとする。 ・小さい頃からの夢を実現させた千田健太さんの生き方から、自分の将来について考える機会とする。
5 取組内容	<p>1 事前指導</p> <p>ロンドン五輪銀メダリストで気仙沼市出身の千田健太さんをゲストティーチャーとしてお招きし、オリンピックでの経験を話してもらうことを伝える。</p> <p>2 各クラスで質問を考える</p> <p>3 特別授業「ようこそ千田選手」</p>  <p>千田健太さんをお迎えして全校児童で話を聞いた。千田選手の子どもの時の話やフェンシングを始めるきっかけ、銀メダルを獲得するまでの練習などについて、写真や映像を交えてお話していただいた。</p>

	 <p>児童からの質問にもしっかりと答えていただき、短時間ではあったが、充実した学習となった。 千田選手の子どもの頃の話から、自分たちと同じ普通の子どもだったことを聞き、親近感を覚えた児童が多かった。</p>
	 <p>また、ロンドン五輪の銀メダルも持参し、一人一人に触らせてもらった。ずっしりとした重みに驚いていた。</p>
	 <p>すばらしいお話をしていた千田選手に全校児童で感謝の気持ちを伝えることができた。</p>
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 千田選手の生き方や考え方を聞いて、児童は努力することの大切さを改めて認識することができた。また、気仙沼市出身の千田選手を知って、オリンピックを身近に感じることができた。 千田選手の話からフェンシング競技に興味をもつ児童が増えた。また、オリンピックだけでなく、パラリンピックについても関心をもつ児童が増えてきている。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> 児童にとって身近な地域出身のオリンピアンを招待することで、オリンピックが身近に感じられるようにした。 千田選手やフェンシング競技について事前に指導することで、千田選手から話を聞いたときの児童の理解を深めることができた。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> 講師との日程の調整と講演内容の打合せの時間が少なかった。学校側でもう少し見通しをもって事前準備をすればさらによい内容となると思った。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 千田選手をお招きしての講演会を実施する予定はないが、オリンピック・パラリンピック出場経験者をお招きすることは検討したい。